

\*\*\*\*\*



潤徳小HP

2次元コード ←

# 潤徳小伝説～永遠に～

令和6年3月11日(月)

第46号

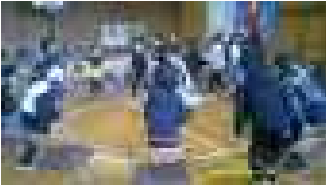
カラーで見られます!

校長 池部 聖吾智(みわとも)

\*\*\*\*\*

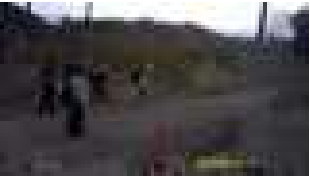
6年生とのお別れ会・送別遠足  
HPで触れなかった番外編

「何でもバスケット」の終盤で「潤徳小学校が好きの人」というお題が出されました。とっさにお題を出した子もスゴイのですが、このお題に児童全員が動いてくれました。単なるレクの一コマなのですが、



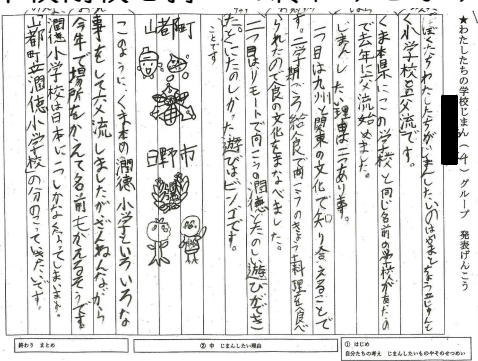
が目頭が熱くなった私でした。昼食の時間には、キュウリ・卵焼き等で潤徳小の校章とキャラクターを模った「閉校記念弁当」を発見、昨年のメッセージ付き弁当に引き続き、ほっこりしました。

帰りは、道草を食う笑四年生(左下図参照)と一緒に歩いて帰りました。バス通学では味わえない景色を発見し、楽しむ子どもたちに、必要以上に「急ぎなさい」というのを控え、おしほほえましく見守りました。



## 東西潤徳小学校コラボレーション最後の締めくくりの時期になりました

昨年度の11月からスタートした東西コラボも本校閉校を持って終わりとなります。そこで今週から月末にかけて段階的に締めのイベントを予定しています。今週は、明日の日野全校朝会で、私から日野全校児童へのメッセージを送ります。さらに13日から数日間自由オンライン交流を予定しています。※右図は、日野3年生が国語の時間にまとめた「学校自慢」の原稿です。この東西コラボを学校自慢として挙げてくれたのです。潤徳小学校のバトンは確実に日野が受け継いでくれることを確信しました。



潤徳抄II

送別遠足から帰ってきたら、鳥山明氏の訃報が入ってきた。3学期の始業式で「ドラゴンボールの精神(オラわくわくすっぞー)で行こう」という話をしたばかりだったのに・・・▼熊本出身で「ONE PIECE」の作者、尾田栄一郎氏は某雑誌公式サイトで「大人も子供も漫画を読んで楽しむという時代を作った一人でもあり、漫画ってこんなこともできるんだ、世界に行けるんだ、という夢を見せてくれました。突き進むヒーローを見ていたようにでした」と述べた▼ドラゴンボールは、私が大学一年の時に連載がスタートした。それ以来、今でも見たいマンガ(アニメ)の一つだ▼校長室には、息子からもらった孫悟空(ドラゴンボール主人公)の「かめはめ波」フィギュアを昨年からずっと飾っている。

また主題歌「CHA-LA HEAD-CHA-LA」は、今もなおトレーニング時のBGMとして愛聴している。鳥山氏のご冥福をお祈りしたい。